

サプライチェーン

Infor Nexus Live Tracking

グローバルな輸送をリアルタイムに可視化する

輸送中の商品をリアルタイムに可視化できれば、グローバルなサプライチェーンのパフォーマンスと俊敏性、最終顧客の体験を大幅に改善することができます。Infor®Nexus Live Trackingは、運送会社の追跡データを広域にわたって利用し、積荷をオーダーと商品の詳細に関連付けることで、サプライチェーンの可視性を飛躍的に高め、大きなビジネス上のメリットを創出します。Live Trackingは、ひとつのネットワークプラットフォーム上で、船舶・トラック・航空による輸送をマッピングし、位置情報に基づくETA（到着予定日時）を予測できるだけでなく、高額商品の輸送によく使用される個別センサーを使った追跡にも対応しています。サプライチェーンをエンドツーエンドに監視することで、積荷が今どこにあるかだけでなく、ビジネス・オペレーションにどのような影響を及ぼすのかを知ることができます。

Live Trackingで積荷を可視化する

Infor Nexusは、重要なイベントの状況が変われば、それを追跡中の積荷のリアルタイムな情報やオーダー／商品レベルのデータと突き合わせることで、積荷を多角的に可視化します。Live Trackingは、運送会社のGPSデータを入手し、陸・海・運のあらゆる輸送手段にわたって、位置情報に基づくETAを予測します。こうすることで、地図上の点が、パートナーや運送会社、さらには3PLのパフォーマンスを理解して行動するためのインサイトに変わります。モノのインターネット(IoT)テクノロジーを使った位置情報に基づく輸送の可視化によって、オーダーの追跡能力が高まり、サプライチェーンのパフォーマンスを改善することができます。

Live Trackingは、次のような点を実現します。

- タイムリーかつ正確に例外のアラートを通知。作業負荷が軽減されることで、従業員はより重要なタスクに集中
- 動的に変わるETAを考慮して、倉庫の人員を調整し、商品の入庫作業を効率化
- 積送品の状況をより詳しく把握できるビューを提供、例外を早い段階で通知

複合輸送を網羅

グローバル化したサプライチェーンを可視化できるかどうかは、現代における接続性の問題にかかっています。それ故に、Infor Nexus ネットワークプラットフォームは、船舶、重量航空貨物、トラック輸送を含むすべての主要な輸送手段を網羅し、さらには積荷、コンテナ、トレーラーなどを個別に追跡するセンサーに対応することで、世界中の重要な製品フローを明らかにしています。

IoTデータを、購買オーダーやサプライヤのデータと組み合わせ、出荷元や最終到着地、最終顧客と結びつけば、ビジネスインテリジェンスを高めることができます。

Live Trackingには、次のコンポーネントが含まれます。

- サマリーと詳細なビューを表示できるズーム可能なグローバルマップ
- 現在の天気と降水のマップ層
- 世界中の貨物船を追跡するLive Ocean
- 北米およびヨーロッパのトラック輸送を網羅するLive Road、その他の地域では対応できる運送会社を選択
- 積荷あるいはコンテナを個別に監視できるLive Sensor
- 重量航空貨物を追跡するLive Air

Live Ocean

海上交通の自動船舶識別装置(AIS)は、サプライチェーンの商品フローを特定する上で重要な海上輸送をリアルタイムに可視化するためのデータの基礎です。Live Oceanは、海上貨物を追跡するインフォアの積荷可視化ソリューションの標準コンポーネントです。

次のような機能が含まれます。

- すべての外航商船にアクセス可能
- データ：航路、緯度/経度、速度、寄港地、通過点、目的地までの距離、出発地からの距離およびETA
- 特定船舶のすべての貨物を、最終目的地への配達の違いによって個別に色分け
- ETAの例外追跡とアラート通知
- 指定の港での放射状ジオフェンシングとアラート通知をユーザー定義可能

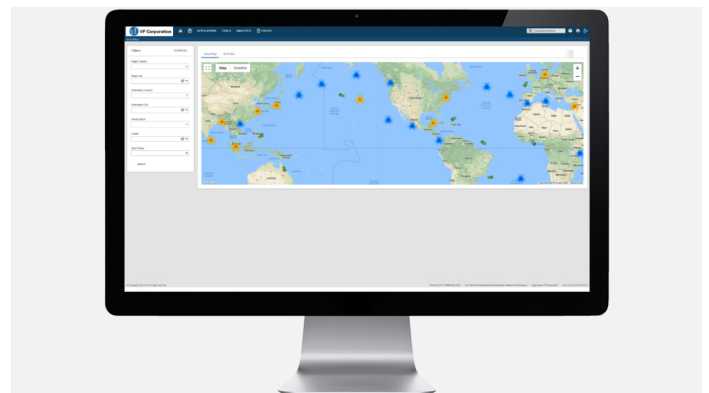
Live Road

Infor Nexusは、トラックの積荷を直接追跡することが可能なリアルタイムなデータを保持する複数のデータソースに接続します。オーダーを中心としたビジネスコンテキストで、次のアクションにつながるサプライチェーンの情報を手に入れることができます。運送会社のシステムと直接統合するという選択肢もありますが、Nexus ネットワークであれば、北米およびヨーロッパのトラック輸送サービスのGPSデータサービスとすでに接続されています。また、顧客別に既存のトラック可視化データサービスを統合すれば、単一プラットフォーム上で積荷を可視化することも可能です。

次のような機能が含まれます。

- 世界中の何万社ものトラック運送会社がネットワークにアクセス可能。ネットワークエリアはさらに拡大中
- データ：トラックID、経路、速度、通過点、目的地までの距離、出発地からの距離およびETA
- 特定のトラックで移動するすべての貨物を、最終目的地への配達の違いによって個別に識別して色分け
- 運送会社が容易に参加できる仕組みで、サービスエリアの拡大が可能
- システムのジオフェンシングが自動的に到着/出発イベントを起動
- ETAの例外を追跡してアラート通知、交通状況や天候の影響を考慮して予測を調整
- ヨーロッパのデータソースは、GDPRのプライバシー保護法に準拠

Live Ocean



Live Sensor

高額商品の輸送や低温流通体系を担保するために、パレット、パッケージ、カートン、トレーラー/コンテナレベルで追跡・監視できるセンサーの利用が増えています。Live Sensorは、ほぼすべての種類のリアルタイムセンサーやIoTデータフィードを、グローバルに複合輸送を行う運送会社の追跡データと統合して、サプライチェーン全体を可視化します。Live Sensorの追跡データを利用すれば、より実用的なインサイトと高度な分析能力を手に入れることができます。

次のような機能が含まれます。

- パレットの永久センサー、ポータブルの使い捨てセンサーや再利用可能なパッケージ/容器センサーに対応
- 幅広い設定変更が可能なデータ要素：緯度/経度、パレットの紛失、センサーの電池寿命、ジオフェンス偏差、潜在的な貨物、温度、衝撃、陸上輸送の通過点
- 使用中のセンサーは、配置(移動中、無傷で到着、充電状態、受信機の紛失など)やイベントタイプ(出発、遅延出発、ジオフェンス偏差、出荷時に他のセンサーから分離など)によって、地図上で個別に色分け

Live Air

Infor Nexusは、世界中のすべての主要航空貨物サービスプロバイダーの積荷をリアルタイムに追跡して、エンドツーエンドに監視することが可能です。地球規模の天候や自然災害によって航空便が混乱する可能性を考えれば、Live Airはサプライチェーンを監視する有効な選択肢です。

次のような機能が含まれます。

- 任意の数の航空便の貨物を日々追跡
- 空港までの始発便および/または最終便のETA
- データ：航路、状況、遅延、ETAを30分ごとに表示
- フライト間で分割輸送される貨物を追跡

Live Trackingのビジネス価値

ELD（電子ログ記録装置）によるトラックの追跡、AISを介した海洋船舶の追跡、あるいはスマートセンサーによるコンテナやパレットの追跡などを使って、積荷の位置を可視化できるようになれば、商品のフローをより詳細に把握して、状況をより正確に認識し、サプライチェーンの例外に機敏に対処することができます。

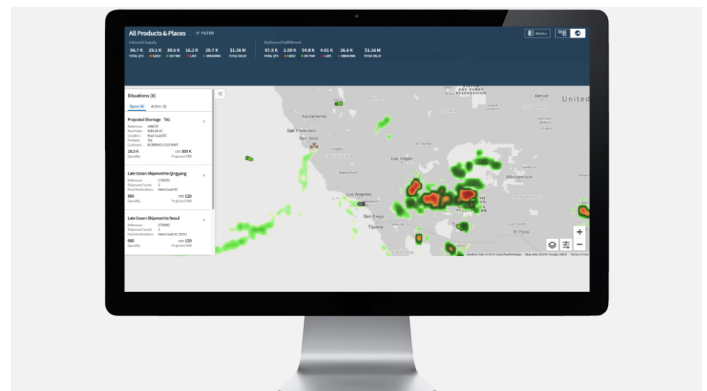
リアルタイムに積荷を可視化

Live Trackingは、積荷をオーダーレベルや商品レベルで把握します。海上での船舶火災や高速道路での交通事故など、輸送中にトラブルが起こった場合に、どの顧客あるいはオペレーションに影響があるのかを、明確かつ即座に把握することができます。

リアルタイムに積荷を可視化できれば、余分な安全在庫を減らして、運転資金を解放し、倉庫の入庫作業をより効果的に計画し、信頼性と透明性の高いサービスを提供して、顧客の期待に応えることができます。

リアルタイムかつエンドツーエンドに可視性を高め、輸送前と輸送中の状況に関するインサイトを提供するInfor Nexusのロジスティクスとオーダー可視化ソリューションの詳細については、インフォアにお問い合わせください。

Real-time shipment visibility with weather



サプライチェーンの可視性

輸送前の遅延は、出荷予定日よりかなり前に発生する可能性があります。Infor Nexusは、ベンダーのオーダーやオーダー確認、変更、在庫切れの部品や材料、工場の操業停止、休日期間の休業などの情報を事前に把握できるように、Infor Supply Managementとサプライチェーン可視化ソリューションと連携することができます。上流の状況を可視化すれば、割増料金で出荷するよりもコスト効果的な解決策を、時間に余裕を持って検討できるようになります。

人工知能

Infor Coleman™ AIは、Live Trackingが開始される前の注文サイクルの早い段階で、最終目的地までの配送時間を予測することで、在庫と補充計画を改善できるように支援します。

オーダーと商品の詳細を使って管理能力をさらに高める

Infor Nexusでオーダーや商品の詳細を把握できることは、リアルタイムに可視化することの価値を最大化します。Infor Nexus Live Trackingは、次のことを実現できるようにユーザーを支援します。

- 商品が、注文の希望入手日より早くあるいは遅くなるかを知ることができます。
- 複数のオーダーが1つの船舶または車両で移動している場合に、特定の積荷やオーダー、商品を、希望納品日で識別することができます。
- 最初に出荷された場所、現在位置、次の行き先、次の受け渡し場所(積み替え)を把握することができます。
- 荷主、最終的な受取人、現在の所持者、次に荷物が渡る先、在庫の所有者を知ることができます。
- 真のマルチエンタープライズ・ビジネスネットワーク(MEBN)上で、複数関係者が関わる問題について管理する機能を使って、同僚やパートナーとリアルタイムに協力することができます。

リアルタイムな可視性の発展

- 長年にわたってERPに投資し、サプライヤ管理に取り組み、TMS（輸送管理システム）を導入し、ネットワーク最適化戦略を実施してきたにもかかわらず、サプライチェーンリーダーが最も切望するリストの上位に挙がっているのは、可視性の改善であることが、サプライチェーンの業界調査や研究、分析で明らかになっています。
- 効果的かつエンドツーエンドにサプライチェーンを可視化するカギとなるのは、Live Trackingに代表されるように、多くの異なるパートナーとサービスマスターのやり取りとデータストリームをインテリジェントに調和することでインフォアは認識しています。
- Infor NexusのLive Trackingは、サプライチェーンネットワークにネイティブな機能と、上流および下流のプロセスとシステムの統合機能を備えています。

注：すべてのLive Trackingサービスは、個々の運送会社や車両、船舶、航空機が、地理位置データの提供に技術的に対応しているかどうかによって依存します。すべての運送会社が、位置追跡に適したデータを提供できる、あるいは提供する意思があるとは限りません。

[詳細はこちら >](#)



インフォアは、業界特化型のビジネスアプリケーションをクラウドで提供しています。17,000人の社員が、170か国以上で68,000以上のお客様を支援しています。インフォアのソフトウェアは、お客様の業務の進化に向けたデザインとなっています。